

電気通信大学 平成21年度シラバス

授業科目名	中国語第一		
英文授業科目名	Elementary Chinese I		
開講年度	2009年度	開講年次	1年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	演習	単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目 I I		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	沈 麗華		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
特に無し	特に無し

【主題および達成目標】
<p>外国語学習の基本を中国語で言うと「聴、説、読、写、訳」、すなわち「聞く、話す、読む、書く、訳す」の五つである。本授業では、初級中国語を学ぶ人を対象に、特に上の五つの中で学習の初歩段階で重要な「聴」（耳）と「説」（口）のトレーニング、すなわち実践的コミュニケーション能力の育成に比重を置いて学習する。書く練習と会話練習をする。もちろん、必要な基本的文法の習得にも心がけるとともに、関連ビデオなどを用いて広く中国文化についての理解を深める。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
特に無し

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
特に無し

【教科書等】
<p>教科書：張仕英・沈麗華『中国語キャンパスライフ』朝日出版社 参考書：孫猛・王曙光『実用中国語ハンドブック』隆美出版 中日辞典など。</p>

電気通信大学 平成21年度シラバス

【授業内容とその進め方】

テキストに従って、1課を2週間で終わるように進める。毎時間実際的コミュニケーションのトレーニングを多く取り入れる。各課に書く与会話練習の部分があり、それを宿題にして、授業中に答え合わせをする。

【授業時間外の学習（予習・復習等）】

毎日30分ぐらい録音を聞いたり、真似をして発音したりして下さい。宿題をちゃんとやって下さい。予習と復習を欠かさずにスムーズ勉強して行きましょう。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

授業への出席状況、授業中の小ドリル、期末試験を総合して評価する。期末試験が合格点でも、出席の満たないものは単位を出さない。

【オフィスアワー：授業相談】

今年度は月曜日の2、3限に出講している。ご相談のある方は、昼休みか授業の前後に教室か非常勤講師室にお出下さい。

【学生へのメッセージ】

語学の習得には毎日の予習復習が大切である。週1回の授業であるから、授業にはできる限り出席することはもちろん、授業日以外の日にも予習、復習に心がけて欲しい。

【その他】

特に無し